

参加費 2,000円, 学生 1,000円 (テキスト代を含む)  
 申込締切 9月20日  
 申込先 名古屋市千種区不老町 名古屋大学工学部  
 電気工学教室内 電気学会東海支部

## プログラム

9月29日 自動制御用語の解説  
 名古屋大学 中村 嘉平  
 鉄鋼業における温度制御  
 大同製鋼 江口 勇  
 9月30日 ボイラーの温度制御  
 極東貿易 近藤 恒雄  
 今後の温度制御の展望  
 東京大学 沢井 善三郎

## 第7回高温強度シンポジウム

主催 日本材料学会  
 共賛 本会ほか4学協会  
 期日 昭和39年9月7日(月), 8日(火)  
 会場 京都大学楽友会館  
 前刷申込締切 前刷B5判タイプ印刷  
 代金 800円 (送料込)  
 9月1日までに送料添付のうえ申込みこと

申込先 京都市左京区吉田本町泉殿町1の101  
 日本材料学会 高温強度シンポジウム係  
 プログラム

## 第1日

高Mn オーステナイト耐熱鋼の研究  
 特殊製鋼 日下 邦夫, 他  
 18-8Mo オーステナイトステンレス  
 鋳鋼の高温強度特性について  
 金材技研 ○岩本 兼敏, 他  
 1%Cr-1%Mo-0.25%V鋼の切欠き  
 クリープ破断強度について  
 日本製鋼 ○熊田 有宏, 他

ほか6講演

## 第2日

鋼管の内圧クリープ破断について  
 八幡鋼管 ○玉田 公, 他  
 18-8ステンレス鋼における引張,  
 捩り, 曲げクリープ強度の相関関係  
 阪大工 上田 太郎  
 ○松尾 哲夫, 他

ほか7講演

## フォトコンテスト「鉄のある生活」作品募集

鉄の記念日(12月1日)にちなんで鉄をとり扱った写真の懸賞募集を行ないます。

題材: 「鉄のある生活」一家庭でも, 職場でも, 街頭でもまたレクリエーションにも, 私たちの生活の周囲にはいろいろの形で実にたくさんの鉄が使われています。またその鉄は今日も製鉄所でたゆみなく造られています。それらを取り入れた人物・風景・造形などの力作をおよせ下さい。

締切日: 昭和39年9月30日

注意事項: (イ) サイズは黑白四つ切, 枚数制限なし

(ロ) 住所, 氏名, 職業, 年齢, 画題, カメラ名, 材料名を記入して下さい。

(ハ) 応募作品は返却いたしません。

(ニ) 未発表作品に限ります。

(ホ) 入選作品の著作権は主催者に属しますから, 入選通知を受けた場合は直ちに原版を送つてください。原版の送付なき場合は失格とします。

(ヘ) 感光材料はなるべく富士フィルム製品をご使用ください。

入選発表: 入賞者には直接通知するとともに, 日本鉄鋼連盟機関誌, アサヒカメラ誌上に発表します。

写真送付先: 東京都千代田区丸の内1-1 日本鉄鋼連盟広報部 「鉄のある生活」懸賞写真係